### 粉体ろ過法の詳細(写真及び模式図)

### 1. 評価に使用した粉体ろ過法用ろ過補助装置

## A) 上水用装置







圧力制御弁が入って安全性が向上した市販のろ過補助装置(右側)を主に利用した。写真のろ過補助装置に、37mm 浄水用ユニット(写真 A、右下の白いカバーが付いたろ過ユニット)、90mm 原水用金属ホルダー(写真 B、中央の金属製ホルダー)を組み合わせて使用した。ろ過補助装置は、外部ポンプ(写真内にはない)、粉体混合槽とスターラー、圧力計と圧力制御弁、ろ過ユニット、流量計からなり、粉体ろ過法の実施が簡易になるように補助する機能がある。給水圧あるいはポンプで加圧ろ過を行う。

### 2. 使用の様子

検水台で、連続的に上水あるいは原水をビーカーに受け、ビーカーに入れた チューブから試料水をポンプ(装置背面に設置されて写真では見えない)で装 置へ送液した。ろ過水は検水台に排水した。

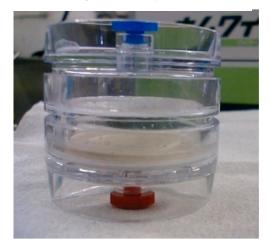
添加回収実験では、水位を下げたビーカーに界面活性剤とクリプトスポリジウムオーシスト(あるいは蛍光ビーズ)を添加し、装置に繰り返し流し込んだ。



# 3. 上水及び原水の濃縮物典型例

— 上 水 ——

A) 37mm 浄水用使い捨てユニット



B) ケーキろ過層を取り出し一部カット



C) ケーキろ過層の断面拡大

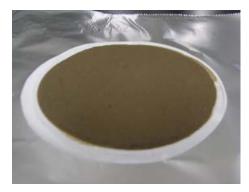


<del>----</del> 原 水 <del>---</del>

A) 90mm 原水用ホルダー



B) ケーキろ過層を取り出した



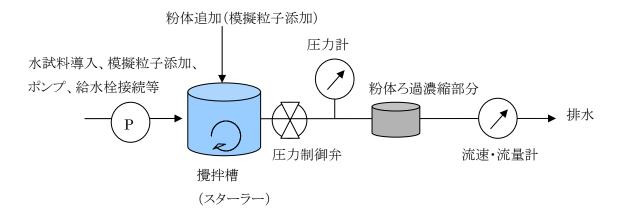
C) ケーキろ過層の断面拡大



## 4. ろ過補助装置模式図等

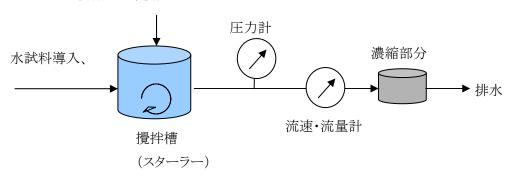
## A)現在の装置

一般的なストップバルブだけでは流量が制御できず、ろ過の閉塞に伴い圧力が上昇して危険なため、圧力制御弁でろ過圧を一定とした。これにより過去の補助装置より安全なろ過が可能となった。流量計がろ過後に移動し、流量計の閉塞が防止された。



## B)初期の装置(参考平成22年3月に紹介)

粉体追加、模擬粒子添加



## (参考)初期の装置の写真

